

「ママは戦争しないと決めた実行委員会」がよびかけて今月から始めた、戦争法撤回！スタンディングアピール＝19日、長野市「トイゴ」前



## 長野 ママたち「政権ひっくり返す」

運動の輪広がる

「安倍政権を絶対にひっくり返す」。長野県内で子育てママの運動の輪が広がっています。

19日には長野市で「ママは戦争しないと決めた実行委員会」がよびかけた戦争法撤回！スタンディングアピールに40人が参加。

3人の子を持つ30代の子育てママは初参加。「一人でも多くのつながりを持ち、絶対に政権をひっくり返したい」とスピーチしました。

同実行委は9月5日に集会・デモ、強行採決前の15日から連日の昼行動を行い、強行採決後の23日には抗議アピールをおこなってきました。

上田市では「うえたなないるアクション」が18日、

ラップ「アベ政権にもの申す！信州ママラップ」を発表。「大事な子どもの将来が、気になって家事もはかどんない」と母親目線で、県内に広がった「村デモ」の様子や方言を盛り込みました。

「安保関連法に反対するママの会・信州」をたちあげた東御市の杉崎美幸さん(40)は、シルバーウィークに連日のスタンディング。「杉崎さんに勇気をもらった。継続した取り組みに」と、「平和へのいのちを繋(つな)ぐ市民の会」が毎月第1土曜日にスタンディングアピール(海野宿入り口交差点)を行っています。

佐久市では12日、公園でのピクニックアピールと交差点でのスタンディングに取り組みました。